



# 予冷库・選果場だより No.6

ほうれん草専門部会・トマト専門部会・水田園芸専門部会  
キュウリ専門部会・ミディトマト専門部会・タマネギ部会

## 1. 予冷库・選果場稼働状況(10月実績)

10月の天候、前半は前線や低気圧の影響により曇りや雨の日が多く、その後は、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。また、寒気の影響を受け、平均気温は平年を下回る日が多くなったことで、農作物の生育や収穫(出荷)の遅れに繋がりました。予冷库・選果場の出荷合計は、48.3t(前年比73.1%)、販売金額22,675千円(前年比81.2%)でした。

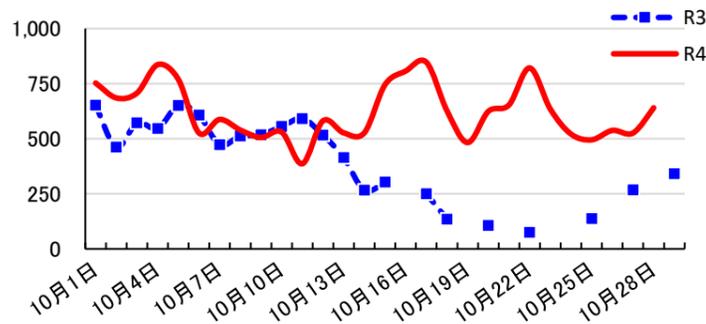
地区	施設区分	R3		R4		前年比	
		荷受重量(kg)	販売金額(円)	荷受重量(kg)	販売金額(円)	荷受重量(kg)	販売金額(円)
北部	予冷库	15,285	3,719,131	11,265	3,117,031	73.7%	83.8%
中央	予冷库	26,792	16,317,148	18,324	12,653,722	68.4%	77.5%
	選果場	19,543	5,873,235	17,490	6,197,690	89.5%	105.5%
西部	予冷库	3,213	681,589	889	310,068	27.7%	45.5%
	選果場	1,398	1,329,026	420	397,331	30.1%	29.9%
合計		66,231	27,920,129	48,388	22,675,842	73.1%	81.2%

## 2. 選果場稼働実績

### キュウリ

10月の販売状況は、販売数量17.4t(前年比195%)、販売高5,337千円(前年比256%)でした。

販売量(kg)



等階級の状況(10月)単位:kg

階級	2L	L	M	S	合計	前年比
秀	364	2,962	3,808	136	7,270	169%
優	638	1,665	6,181	172	8,656	225%
良			1,500		1,500	190%
計	1,002	4,627	11,489	307	17,425	195%

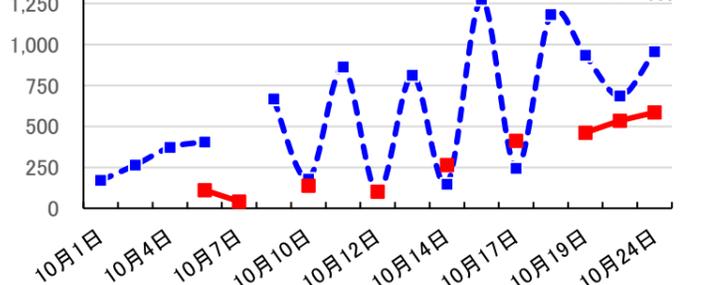
### 【市場情報】

福島県産が終わり、高知県産の入荷があるが数も多く品質も良い。11月中旬にまでは高値でまずまず荷動きも良かったが、今後は消費の動き悪く軟調。

### 大玉トマト

10月の販売状況は、販売数量4.2t(前年比40%)、販売高2,268千円(前年比59%)でした。

販売量(kg)



等階級の状況(10月)単位:kg

階級	4L	3L	2L	L	M	S	合計	前年比
秀		29	183	535	358	136	1,241	31%
優	1	100	483	982	531	173	2,269	57%
良	1	60	186	318	135	27	727	28%
合計	2	188	852	1,835	1,024	336	4,238	40%

### 【市場情報】

福井市場では現在は岐阜県産は下降気味、その他愛知県産の入荷があり品質良い。11月は高値で推移したが乱高下も見られた。今後は荷動き悪く高値反動で下げ傾向。

## 4. 予冷库稼働実績

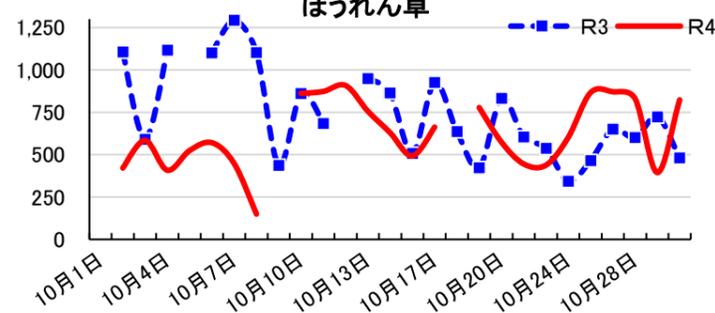
### ①軟弱野菜

10月の販売状況は、軟弱全体『ほうれん草・小松菜・ミズナ』の販売数量25.6t(前年比103.1%)販売高1,786千円(前年比121.8%)でした。ほうれん草の出荷減が続いていますが、小松菜の出荷増や各品目の単価高で前年実績を超えました。

販売数量(10月)単位:kg

品目名	R3	R4	前年比
ほうれん草	17,838	14,915	83.6%
小松菜	3,530	7,335	207.8%
みず菜	3,528	3,429	97.2%
合計	24,896	25,679	103.1%

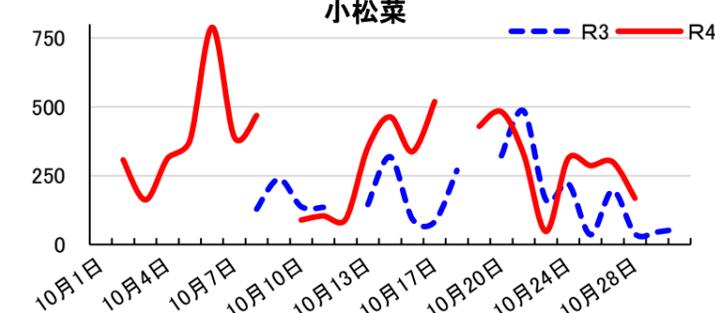
販売量(kg)



### 【市場情報】

大阪本場における11月単月でのホウレン草の入荷数量は325t(前年比105%)、単価532円/kg(前年比95%)となっている。11月19日単日で見るとホウレン草の入荷数量は26.7t(前年比135%)、単価406円/kg(前年比83%)で推移している。販売状況は、生育が遅れていた分が一気に回復し、入荷数量増加で消費も鈍く軟調な展開。

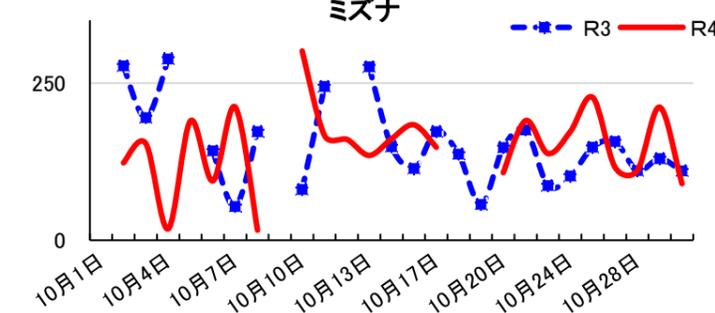
販売量(kg)



### 【ほうれん草】

岐阜県産はほぼ終了し静岡県産、福岡県産の潤沢な出荷が見られる。11月中旬までは堅調でまずまずの販売状況だったが、ここにきて露地野菜が天候良好の為に潤沢に出荷があり、需要が鈍くなってきている。今後は12月商戦までは弱もちあい。

販売量(kg)



### 【小松菜】

静岡県産の潤沢な入荷があり、11月中旬から下降気味。ほうれん草同様需要は鈍い。

### 【ミズナ】

鍋需要があるものの動きはあまり良くない。茨城県産等潤沢な入荷があり、下落している。

### ②水田園芸品目

北部予冷库を中心に水田園芸(秋冬野菜)の出荷が始まりました。販売状況は、水田園芸品目合計、出荷量16.1t(前年比158%)、販売高6,400千円(前年比142%)でした。

販売数量(10月)単位:kg

品目/年度	R3	R4	前年比
キャベツ	3,870	9,100	235.1%
ブロッコリー	3,875	2,005	51.7%
白ねぎ	2,472	5,052	204.4%
計	10,217	16,157	158.1%

### 【市場情報】

全国的に天候が良好で前倒し出荷気味である。また出荷量も多いうえに暖かい天候もあり全般的に消費が鈍い。

